

2019 年度 北信越国体（トランポリン）石川県予選会

主 催 石川県体操協会

期 日 平成 31 年 4 月 14 日（日）

会 場 星稜高等学校第 2 体育館

競技種別 男子 成年・少年共通 個人競技
女子 成年・少年共通 個人競技

参加資格

- ・ 2019 年度（公財）日本体操協会選手登録を完了した者。
- ・ 2004 年 4 月 2 日から 2005 年 4 月 1 日までの間に生まれた中学 3 年生以上の男女。
- ・ 県外在住者であっても「ふるさと登録」を行い参加は可能。

競技日程
（予定） 審判会議・監督会議 9 時～ 開会式 9 時半～ 閉会式 13 時～

競技方法 [男女共通]

- 1、競技内容 男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし個人競技で行う。
予選は第 1 自由演技と第 2 自由演技を行い 2 つの合計得点により予選順位を決定する。
予選順位により上位 10 名の決勝進出者の演技順が決まる。
決勝は自由演技を 1 回行い、最終成績順位は決勝の自由演技得点によって決定する。
- 2、第 1 自由演技について
演技得点（E スコア）＋跳躍時間点（T スコア）＋移動減点（H スコア）の 3 つの合計が第 1 自由演技得点となる。

[特別要求]

演技は 10 種目の異なった種目で構成し、「前方の 270 度以上の宙返り」「後方の 270 度以上の宙返り」をそれぞれ 1 回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計点から 2.0 の減点がなされる。
（注）「よつんばい落ち」と「膝落ち」は種目には認められない。実施した時点で演技は中断となる。

- 3、第 2 自由演技及び決勝自由演技について
10 種目を自由に構成し、演技得点（E スコア）＋難度点（D スコア）＋跳

躍時間点（Tスコア）＋移動減点（Hスコア）の4つの合計が演技得点となる。

4、国際体操連盟公認トランポリン2台からの選択制とする。

申込方法	所定の申し込み用紙に必要事項を記入し下記へ送付して下さい。 石川県体操協会トランポリン委員会競技部 中島恵美子 〒921-8025 金沢市増泉 3-15-10
使用器具	公認ラージサイズ（4mm×4mmテープベッド）
表彰	男女とも1位～3位 賞状
申込締切	<u>2019年3月25日（月）必着</u>
参加料	2,000円 CF 100円 計 <u>2,100円</u>
振込先	参加料は団体毎にまとめて申込み締切り日迄に下記口座へ振込みして下さい。 北國銀行増泉支店 普通預金 口座番号 9185 石川県体操協会トランポリン競技部
撮影許可証	各クラブ2名以内の方が <u>撮影許可証を装着しフロアー許可ゾーン</u> に入ることができます。許可証は受付でお渡しします。 体育館のコンセントは使用できません。
ふるさと登録	詳細は下記まで問い合わせてください。 石川県体操協会事務局長 山崎 稔 090-2378-0660 minoru@shiko-th.ed.jp
付記	参加者全員に傷害保険を掛け安全には万全を期しますが、それでも尚且つ起きる不可抗力の事故には責任を負い兼ねますので選手には無理の無い演技構成で臨むよう配慮をお願いします。

*北信越国体の要項・選考基準は「石川県体操協会トランポリン競技部」のホームページ
下記アドレスに掲載してあります。

http://sports.geocities.jp/isikawakentrampoline_kyogi/index.html

体 操 競 技 (案)

1 期 日

○トランポリン 2019年7月6日(土)から7日(日)まで(2日間)

種 別	7月6日(土)	7月7日(日)
男子(成年・少年共通)	公式練習	予選・決勝
女子(成年・少年共通)	公式練習	予選・決勝

○新体操 2019年7月13日(土)から14日(日)まで(2日間)

種 別	7月13日(土)	7月14日(日)
少年女子	公式練習・個人競技	団体競技

○体操競技 2019年7月14日(日)から15日(月)まで(2日間)

種 別		7月14日(日)	7月15日(月)
成年男子	競 技	公式練習	自由演技
成年女子	競 技	公式練習	自由演技
少年男子	競 技	公式練習	自由演技
少年女子	競 技	公式練習	自由演技

2 会 場

トランポリン 一本松総合運動公園体育館サン・アリーナ
〒928-0011 輪島市杉平町1字12 TEL (0768)23-0101

新 体 操 金沢市総合体育館 第1競技場
〒921-8116 金沢市泉野出町3-8-1 TEL (076)247-0088

体操競技 同 上 第1競技場

3 種別及び参加人員

○体操競技・新体操

種 別	監 督	選 手	参加県	小 計	合 計
成年男子	競 技	1	5	5	150
成年女子	競 技	1	5	5	
少年男子	競 技	1	5	5	
少年女子	競 技	1	5	5	
少年女子	新体操	1	5	5	

※ 成年選手は監督を兼任することができる。

○トランポリン

種 別	監 督	選 手	参加県	小計	合 計
男子(成年・少年共通)	1	1	5	10	15
女子(成年・少年共通)		1	5	10	

4 競技上の規程及び方法

- (1) 公益財団法人日本体操協会制定の競技規則および採点規則による。
- (2) 体操競技の競技方法
成年男女及び少年男女ともに1チームの選手は5名とする。(5-5-4方式)

ア 成年（団体総合競技）

男子は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目の自由演技を行う。成績順位は、6種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

なお、成年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から各県体操協会に通達される。

イ 少年（団体総合競技）

男子は、ゆか、あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒の6種目の自由演技を行う。成績順位は、6種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

女子は、跳馬、段違い平行棒、平均台、ゆかの4種目の自由演技を行う。成績順位は、4種目の各種目ベスト4の得点総合計によって決定する。

なお、少年男女の詳細な適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から各県体操協会に通達される。

(3) 新体操の競技方法

適用ルールについては、別途、公益財団法人日本体操協会から各県体操協会に通達される。

ア 競技内容 団体競技 ※当該年の全国高校総体で採用された種目と同一とする。
個人競技（フープ、ボール、クラブ、リボン）

成績順位は、以下の合計得点によって決める。

団体競技の得点及び個人競技の得点（4種目4演技×1/4）の合計

イ 団体競技について

各県ごとに団体を編成し、演技者は5名とする。

ウ 個人競技について

個人競技の演技者として、団体の5名のうちから4名だけが出場できる。

(4) トランポリンの競技方法（男女共通）

ア 競技内容 男女とも成年・少年はそれぞれ共通とし、個人競技で行う。

予選は、第1自由演技と第2自由演技を行い、2つの合計得点により予選順位を決定する。

予選順位により、決勝の演技順が決まる。決勝は、自由演技を1回を行い、最終成績順位は、決勝の自由演技得点によって決定する。

イ 第1自由演技について

演技得点（Eスコア）＋跳躍時間点（Tスコア）＋移動減点（Hスコア）の3つの合計が第1自由演技得点となる。

【特別要求】

演技は10種目の異なった種目で構成し、「前方の270度以上の宙返り」と「後方の270度以上の宙返り」をそれぞれ1回以上行わなければならない。これらの要求種目が欠如した場合は、合計点から2.0の減点がなされる。

（注）「よつんばい落ち」と「膝落ち」は実施種目には認められず、これを実施した時点で演技は中断となる。

ウ 第2自由演技及び決勝自由演技について

10種目を自由に構成し、演技得点（Eスコア）＋難度点（Dスコア）＋跳躍時間点（Tスコア）＋移動減点（Hスコア）の4つの合計が第2自由演技得点となる。

また、決勝自由演技も同様、10種目を自由に構成し、4つの項目の合計が決勝の得点となる。

エ 器具

国際体操連盟公認トランポリン器具の2台からの選択制とする。器具周辺には、選手の安全を守るという観点から、スポッター2名までを各県で申請できる。

オ 参加選手は出場県のマークをユニホームにつけること。

5 各県予選方法

各県協会は種別ごとにこの大会に出場する代表選手を選出する。

6 参加資格、所属県及び選手の年齢基準

総則 5 に定めるもののほか次による。

体操競技の少年種別ならびにトランポリンに参加できる選手には、2004年4月2日から2005年4月1日までの間に生まれた中学3年生を含むものとする。

また、競技種別などを重複して出場することはできない。

なお、監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認体操コーチ3(体操競技・新体操・トランポリン)、または、公認体操コーチ4(体操競技・新体操)のいずれかの資格を有する者であること。

7 参加得点

本大会に参加した県に第74回国民体育大会秋季大会の男女総合成績(天皇杯)・女子総合成績(皇后杯)の参加得点として10点が与えられる。ただし、本国体の出場権を獲得しながらこの権利を放棄したときは、参加得点は与えられない。

8 表 彰

(1) 体操競技

各種別とも、団体総合第1位から第3位まで、個人総合第1位から第6位まで、種目別第1位にそれぞれ賞状を授与する。

(2) 新体操

団体総合は、第1位から第3位まで、個人競技は第1位にそれぞれ賞状を授与する。

(3) トランポリン

各種別とも、個人競技は第1位から第3位までに賞状を授与する。

9 参加申込方法

(1) 所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスし、必要事項を入力の上、所属県体育協会を通じて、下記期日までに申し込み手続きを完了すること。

トランポリン : 2019年6月14日(木) 正午まで

体操競技・新体操 : 2019年6月20日(木) 正午まで

(2) 締切期限以降は、所定の Web ページ(国民体育大会参加申込受付窓口)へアクセスできなくなるので、締切期限を厳守すること。

なお、交代(棄権を含む)があった場合は、第40回北信越国民体育大会実行委員会が指定する日までに、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

(3) ブロック大会を主催した責任者は、大会成績一覧表を添付の上、本大会出場の県名を2019年8月16日(金)までに公益財団法人日本体操協会に報告すること。

10 選手の最終決定

(1) 参加申し込み後の選手の交代は、怪我、病気等の特別な事情がない限り認めない。

特別な事情で選手を交代する場合は、下記期日までに選手交代(変更)届けを提出しなければならない。なお、怪我や病気等の理由による選手の交代の場合は、医師の診断書を添付すること。

ア 提出期限 トランポリン 7月6日(土)監督会議まで

新体操 7月13日(土)監督会議まで

競 技 7月14日(日)監督会議まで

イ 提出先 第40回北信越国民体育大会実行委員会事務局

〒920-0355 石川県金沢市稚日野町北 222 番地

公益財団法人石川県体育協会内 TEL (076)268-3100 FAX (076)268-3188

なお、公益財団法人日本スポーツ協会に対しては、大会終了後、別途、所定の手続きにより参加申込情報を修正すること。

- (2) 競技・新体操・トランポリンそれぞれにおいて、申込時に予備登録をすることができる。
(競技・新体操は男女各2名まで、トランポリンは男女各1名までとする)
- (3) 各県の監督は、出場選手の確定名簿を監督会議開始までに監督会議受付に提出すること。
この際、体操競技・新体操・トランポリンともに、選手と予備登録選手との交代ができる。
- (4) メンバーの最終決定は、競技・新体操・トランポリンそれぞれの監督会議で行われる。

11 その他

(1) 諸会議日程

新 体 操			体 操 競 技		
会 議 名	期 日	時 刻	会 議 名	期 日	時 刻
審判会議	7月13日(土)	11:00	審判会議	7月14日(日)	15:00
監督会議	7月13日(土)	12:00	監督会議	7月14日(日)	16:00
開始式	7月13日(土)	13:10	開始式	7月14日(日)	17:00
競技開始(個人)	7月13日(土)	14:50	競技開始(少年)	7月15日(月)	9:45
競技開始(団体)	7月14日(日)	9:40	競技開始(成年)	7月15日(月)	13:30
表彰式	7月14日(日)	10:50	表彰式	7月15日(月)	16:30

会場はいずれも金沢市総合体育館 開始式、競技、表彰式は 第一競技場。

トランポリン		
会 議 名	期 日	時 刻
審判会議	7月6日(土)	15:00
監督会議	7月6日(土)	15:50
開始式	7月6日(土)	16:40
競技開始	7月7日(日)	9:40
表彰式	7月7日(日)	11:50

会場はいずれも一本松総合運動公園体育館サン・アリーナ。

(2) 第74回国民体育大会秋季大会の北信越地区代表数は次のとおりである。

○体操競技・新体操

種 別	数
成年男子(競 技)	2
成年女子(競 技)	1
少年男子(競 技)	4
少年女子(競 技)	4
少年女子(新体操)	3

○トランポリン

種 別	数
男子(成年少年共通)	2
女子(成年少年共通)	2

※石川県体育協会の指導で文言などの修正が出る可能性がある事を含みおき下さい。

平成31年3月3日
石川県体操協会 強化・普及部
国体担当（トラ）

今年度から本国体の正式種目となるトランポリン競技の選手選考に関して、下記のとおりとする。毎年、次年度の選考基準を理事会において確認する。競技日程、その他の事情等により基準の変更もありうる。なお、2019年度は、北信越国体は7月中旬に開催される。

2019年度 男女 県代表選手の選考基準

- (1) 4月14日（日）実施予定の県内予選会にて、北信越国体ならびに本国体の代表選手を決定する。
- (2) 上位1名を代表選手とする。
- (3) 2位の選手は、予備登録選手とする。
- (4) 県内予選会に出場した、3位以下の選手は、1、2位選手がけが等でどうしても出場できない場合のみ繰り上がる。
- (5) 選考会に出場する選手は、7月6、7日に行われる北信越国体ならびに9月8日に茨城県で開催される本国体に出場する意志があり、その他の大会等で棄権することがないことを原則とする。
- (6) 国体の規定にある、「トップアスリーの国民体育大会参加資格の特例措置」（以下、「本特例」）の条項に従って、出場を希望する選手がいた場合は、下記のとおりとする。
 - 1) 基本的には、ほかの選手同様、予選会に出場することが原則であるが、「本特例」を希望する選手は、県内予選会の監督会議までに石川県体操協会事務局に申し出ること。
 - 2) 日本体操協会主催の強化合宿や、ワールドカップ等の大会直前で県予選会に出場できない等理由に正当性がある場合は、県内予選会の1位の選手と、自由演技の得点を比較して、上位の選手を北信越国体の代表選手とする。理事長、トランポリン委員長、国体ヘッドコーチで協議し、決定する。なお、その得点の比較は3)のとおり。
 - 3) 「本特例」を希望する選手の比較対象得点は、4月1日から北信越国体申込締め切り3日前までに開催される、全日本年齢別大会における予選第2自由演技得点とする。
 - 4) 本国体の県代表選手は、特例措置の有無に関わらず、北信越国体で出場権を獲得した選手とする。
- (7) 代表選手または予備登録選手は、けが等で出場できなくなった場合は速やかに、国体ヘッドコーチに連絡すること。
- (8) 国体にエントリーできる選手は、男女各1名及び予備登録選手各1名である。また、監督は男女合わせて1名エントリーすることになる。監督の選考については、選手の所属する団体の指導者と国体ヘッドコーチが話し合いを行って決める。

平成31年3月3日
石川県体操協会
強化・普及部
国体担当（トラ）

2019年度の国体強化指定選手（トランポリン）について

本国体の正式種目となる2019年度より、トランポリン競技に対して、石川県（スポーツ振興課の指導）より国体強化費がつくこととなります。その運用基準に従って、本国体出場及び成果を上げるために、強化合宿等を行うこととなります。

つきましては、今年度については以下のとおり強化指定選手並びに監督・コーチを選考することとします。

記

（1）指定選手の選考

4月14日に行われる県内予選会の上位男女2名ずつを指定選手とする。

けが等の理由で、年度途中の指定選手の変更もある。その場合、理事長、トランポリン委員長、国体ヘッドコーチおよび監督・コーチで話し合いを行って決定する。

（2）監督・コーチ

監督・コーチ（男女各1名ずつ）は、該当する強化指定選手の所属する団体（クラブや学校）の指導者を中心に、選考する。理事長、トランポリン委員長、国体ヘッドコーチおよび該当する指導者で話し合いを行って決定する。

（3）その他

国体強化費の執行については、国体ヘッドコーチ、国体事務担当等の指導のもと行うことになる。

北信越国体県予選 競技カード (予選)

該当部門に <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子	所 属	
選 手 名		予選試技順	

第 1 自由種目

1	演技種目	姿勢	難 度	実施種目	E1	得点
2					E2	
3					E3	
4					E4	
5					H	
6					D	
7					F	
8					P	
9						得点
10						
合 計				難度審署名		

第 2 自由種目

1	演技種目	姿勢	難 度	実施種目	E1	得点
2					E2	
3					E3	
4					E4	
5					H	
6					D	
7					F	
8					P	
9						得点
10						
合 計				難度審署名		予選順位

北信越国体県予選 競技カード(決勝)

該当部門に <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> 男子 <input type="checkbox"/> 女子	所 属	
選 手 名		決勝試技順	

決勝種目

1	演技種目	姿勢	難 度	実施種目	E1	得点
2					E2	
3					E3	
4					E4	
5					H	
6					D	
7					F	
8					P	
9					得点	
10						
		合 計		難度審署名		総合順位